

情報解禁は8月15日（木）あさ 8:00 お願い致します。

池田エライザ初監督作品

タイトル決定！ & キャスト解禁！



※左上から時計回りで順に、倉悠貴、石内呂依、さいとうなり、杉野希妃、大塚まさじ、原日出子、  
リリー・フランキー、安部賢一、池田エライザ監督

女優の池田エライザが監督を務めるオリジナル映画シリーズ『ぼくらのレシピ図鑑』第2弾の作品タイトルとキャストが決定しました。

タイトルは『夏、至るころ』

福岡県田川市を舞台に幼馴染の少年 2 人と不思議な少女が出会ったひと夏の胸騒ぎを、美しい田川の風景と力強い和太鼓が奏でる情緒的な音楽にのせて描きます。

本作品を彩るキャスト陣は映画初主演の倉悠貴、全国 2012 人のオーディションから選ばれた今作がデビュー作となる新人・石内呂依、AbemaTV「恋愛ドラマな恋がしたい3」やCM「ほっともっと」で人気沸騰中のさいとうなりといったフレッシュな顔ぶれが並びます。

また、主人公の父親役に現在公開中の映画「アンダー・ユア・ベッド」や江口カン初監督映画「ガチ☆星」の主演を務めた安部賢一、母親役に映画「歓待」「ほとりの朔子」「欲動」「マンガ肉と僕」「雪女」など自身もプロデューサーや監督として海外で評価の高い杉野希妃、祖父役に映画「万引き家族」「そして父になる」など是枝監督作品常連のリリー・フランキー、祖母役に昨年の映画『鈴木家の嘘』で第 33 回高崎映画祭最優秀主演女優賞を受賞した日本を代表する映画女優の原日出子、祖父役のリリー・フランキーを昔からよく知るペットショップの店長役に 1970 年代の名曲「プカプカ」のミュージシャン・大塚まさじなど豪華俳優陣が脇を固めます。

本映画は福岡県田川市にて 8 月中旬以降にクランクイン。公開は 2020 年夏を予定

#### <池田エライザ監督コメント>

##### ●タイトル決定に関してのコメント

高校三年生。この夏が始まれば、この夏が終わってしまう。言語化できない気持ちを抱えた少年たちが、雲の高い空の下で今日も頭を抱えて生きている。そんな 2 人の高校生の心が、夏の魔法に魅せられ、世界が彩り豊かになっていく瞬間を切り取ろう。忘れられない思い出が生まれる瞬間に寄り添おう。そういう思いで、「夏、至るころ」というタイトルをつけました。そして、そんな少年達を優しく包み込む素敵な大人たちに、これまた素敵な役者様が集まってくださりました。皆様の心に触れるのが楽しみです。

##### ●メインキャスト 3 名を選んだ理由

倉くんの陰と陽の狭間で漂うような立ち姿に、主人公の翔と同じ匂いを感じます。無限大な可能性を持つ彼に丁寧に向き合いたいと思います。

ろいくんのお芝居を初めて見た時、素直に悔しいなあと思いました。技術的なことだけではなく、彼の今までの人生が創り上げた魅力がたっぷりと溢れ出していたからです。撮りこぼしてしまわぬようにスクリーンに出来る限り彼の素晴らしさをおさめたいと思います。なりさんは、見ている私たちに良い意味で不安にさせてくれます。次はどんな顔を見せてくれるのだろうか。なにを言い出すのだろうか。そんな彼女に心から惹かれました。この 3 人が起こす化学反応を一番近くで見ることが出来るのが幸せです。

#### <倉悠貴コメント>

このお話を頂いて、主演という大役に驚きつつもとても嬉しかったのを覚えています。翔という男の子は、自分が何になりたいのか、どうなりたいのか分からず、心に葛藤がある高校生です。翔の心の揺らぎや感情と丁寧に向き合いながら、演じたいと思っています。撮影はこれからですが、監督はじめ、田川市の方々、スタッフやキャストの皆様と協力して、素晴らしい作品になるよう、全身全霊で頑張ります。

## <石内呂依コメント>

今回この映画に出演するにあたって、お芝居をすることも、映画に出演させていただくのもはじめての経験で、オーディションに合格したときは本当に夢のようでした。たくさんの応募者がいるなかで、平川泰我という役をいただけて池田監督にはとても感謝しています。そして、実際にお芝居をやってみてまだまだ未熟な部分はたくさんありますが、この映画に関わっている方々の力をかりつつ、自分なりに楽しくいい作品を創り上げていきたいと思っています。

## <さいとうなりコメント>

都役を勤めさせていただきます、さいとうなりです。わたしが演じます都は、自分と重なる部分が多く、都さんと出会えたことに不思議な縁を感じています。そして今回、福岡県田川市という素晴らしいロケーションが舞台になる作品ということで、田川市の豊かな自然に身を任せて等身大でお芝居を楽しめたらなと思います。どんな景色が私たちを待っていてくれるのか本当に楽しみです！

## 「ぼくらのレシピ図鑑シリーズ」とは？

2018年にスタートした地域の「食」や「高校生」とコラボした美味しい青春映画制作プロジェクト。従来の商業映画と違い、企画の段階から自治体や市民の参加型であることが特徴。地元の食材や風景がたくさん登場する、世界に1つしかないオリジナル脚本による作品づくりを行います。

第1弾は兵庫県加古川市を舞台にした映画『36.8℃サンジュウロクドハチブ（安田真奈監督・脚本）』。地元公開後、東京、大阪、名古屋、九州地区で上映され、小体作品ながらスマッシュヒットとなりました。その後も映画祭や学校を中心に各地域での上映が続いています。—1本の映画をつくり上げた時間（過程）が、地域にとってかけがえのない財産になる—「ぼくらのレシピ図鑑シリーズ」の映画づくりが大切にしているコンセプトです。

## ぼくらのレシピ図鑑公式HP

<http://bokureci.eiga24ku.jp>

## シリーズ第1弾『36.8℃サンジュウロクドハチブ』

<http://sanrokuhachi.jp/>

## 池田エライザプロフィール

1996年4月16日生まれ。福岡県出身。2011年に映画「高校デビュー」でデビュー後、主演作「一礼して、キス」「ルームロンダリング」、話題作「SUNNY 強い気持ち・強い愛」「億男」など映画に精力的に出演。現在は映画「賭ケグルイ」、主演映画「貞子」が公開中。本作が初監督作品となる。

## スタッフ

原案：監督：池田エライザ 脚本：下田悠子

監督補：金田敬 撮影：今井孝博 照明：長沼修二 録音：菰田慎之介 美術：松本慎太郎

衣裳：木谷真唯 ヘアメイク：釜瀬宏美 助監督：佐藤吏 制作：酒井識人 音楽：西山宏幸

プロデューサー：三谷一夫

企画・田川市シティプロモーション映画製作実行委員会・映画24区

製作：映画24区 企画協力：ABC ライツビジネス

協力：田川市・たがわフィルムコミッション